

令和5年度 薬剤師の認知症対応力向上研修会

愛媛県の委託事業として、高齢者が受診した際や受診後等に接する薬局・薬剤師に対し、認知症の人本人とその家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性等を習得する研修を実施することにより、認知症の疑いのある人に早期に気づき、かかりつけ医等と連携して対応するとともに、その後も認知症の人の状況に応じた薬学的管理を適切に行い認知症の人への支援体制構築の担い手となることを目的として開催します。

令和5年

8/27 日

13:00 開始
受付 12:30～

開催形式

ハイブリッド研修会

(会場:50名 WEB:150名)

※定員に達した場合は調整

会場

愛媛県薬剤師会館 3F 大会議室
松山市三番町7-6-9

日時

令和5年8月27日(日)

13:00～16:40(受付開始12:30)

対象と受講料

薬剤師、受講無料

受講申込

8月18日(金)締切

申込方法は裏面をご参照ください。

取得単位

日本薬剤師研修センター生涯研修2単位
JPALS 研修コード:38-2023-0038-101

その他

研修の全課程を受講された県内の薬剤師の方には、愛媛県知事から受講修了証書を交付

共催

愛媛県
一般社団法人愛媛県薬剤師会

次第

司会 愛媛県薬剤師会福祉在宅委員 田頭 和恵

13:00～(5分)

開会挨拶

愛媛県薬剤師会 会長 古川 清

特別講演

「認知症に関する基本的な知識の理解」
ー若年性認知症を中心としてー

13:05～14:15(70分)

認知症を知ろうー基本的知識と現状ー

医療法人鶯友会 牧病院 理事長・院長 牧 徳彦氏

14:15～14:35(20分)

えひめ認知症希望大使の声

えひめ認知症希望大使 宮脇 勝氏

若年性認知症支援コーディネーター 横田 麻弥氏

14:35～14:45(10分) 休憩

研修

14:45～15:10(25分)

I 認知症の人や家族を支える かかりつけ薬剤師の役割

愛媛県薬剤師会 福祉在宅委員 鶴川 英樹

15:10～16:00(50分)

II 認知症の気づき。薬局業務における実践

愛媛県薬剤師会 専務理事 縄田 幸裕

16:00～16:40(40分)

III 地域・生活における実践

愛媛県保健福祉部生きがい推進局長寿介護課 主幹 小林 友枝氏

お問合せ先

一般社団法人愛媛県薬剤師会

TEL 089-941-4165

FAX 088-921-5353

E-mail info@yakuehime.jp



裏面につづく

参加登録方法に関するご案内

本研修会は、現地参加・WEB参加問わず、事前登録が必要です。
下記 URL または QR コードよりご登録ください。

登録締切：8月18日（金）



<https://forms.gle/4DzNEPV4W9wVcRBMA>



WEBで 参加の方

8月23日（水）頃に、ZOOM参加用URLをご登録いただいたEメールにお送りします。

必ず開始5分前にはログインし、プロフィールの表示名を受講者の氏名のみを設定してください。（例：伊予 花子）お名前が特定できない場合、視聴ログの不足により認定単位の付与が出来ない場合があります。

また、研修中に複数のキーワードが表示されますので忘れないようにメモ等をお願いします。研修の最後に「キーワード報告」画面が表示されますので、必ず報告をお願いします。この報告と視聴ログの確認により受講修了とみなし、修了証書および日本薬剤師研修センター認定単位が付与されます。（受講修了証交付、認定単位の付与にはキーワード報告と研修会開始から終了までの視聴ログが必要です。）

なお、WEBツールの不具合により、講義の全部または一部の受講が出来ない状況となっても、いかなる場合においても受講修了とはみなされません。それに伴う苦情や問い合わせにはご解答しかねますのでご了承ください。



現地で 参加の方

日本薬剤師研修センター認定単位が必要な方は、必ずPECS登録時の個人用QRコードをご持参ください。

単位認定には、研修会開始前と終了後のQRコード読取が必要です。時間を厳守してください。時間が満たない場合には単位は付与されません。

▼新型コロナウイルス感染症に関するご注意▼

新型コロナウイルス感染症の5類感染症の移行後においても、基本的な感染症の予防対策を講じます。

◎受講に際しては、以下のご協力をお願いします。

1. 研修開催日当日に体調がすぐれない場合は、体調を最優先にいただきご受講をお控えください。
2. マスクの着用は、個人の判断に委ねることといたしますが、集合研修のため周囲への配慮をお願いします。
3. 手洗いや備え付けの消毒液のご使用、咳エチケットへのご協力をお願いします。
4. 万が一、研修中に発熱など体調に異変を感じられた場合は、速やかに関係者までお申し出ください。
5. 館内での昼食はお断りさせていただきます。ただしキャップができる容器に入った飲料は可（ペットボトル飲料等）。館内にゴミ箱は設置していませんので、空ボトル等のゴミは持ち帰りください。